

Web捺印サービス Brownie for Stamper

～新機能と利用例を含めた業務効率のご提案～

ビジネスメンター株式会社

目次

- 1 **Brownieとは**
イントロダクション
- 2 **電子印鑑の法的根拠**
よくある質問・素朴な疑問
- 3 **ユーザ操作による使い方**
Brownie for Stamper の利用シーン 1
- 4 **拡張と連携について**
WebAPIってなに？
- 5 **WebAPIによる拡張と連携について**
Brownie for Stamper の利用シーン 2
- 6 **利用ポイントと効果**
まとめ

目次

1 Brownieとは イントロダクション

2 電子印鑑の法的根拠 よくある質問・素朴な疑問

3 ユーザ操作による使い方 Brownie for Stamper の利用シーン 1

4 拡張と連携について WebAPIってなに？

5 WebAPIによる拡張と連携について Brownie for Stamper の利用シーン 2

6 利用ポイントと効果 まとめ

トピックス

「Brownie for Stamper」 は、「東京都トライアル発注認定制度」の
平成26年度認定商品になりました。（83商品から15商品が認定）



東京都トライアル発注制度：

都が新商品を認定し、PR等を行うとともに、一部を試験的に購入し評価する制度です。

東京都トライアル発注で認定された 「Brownie for Stamper」 って、一言で何？



Brownie for Stamper は、

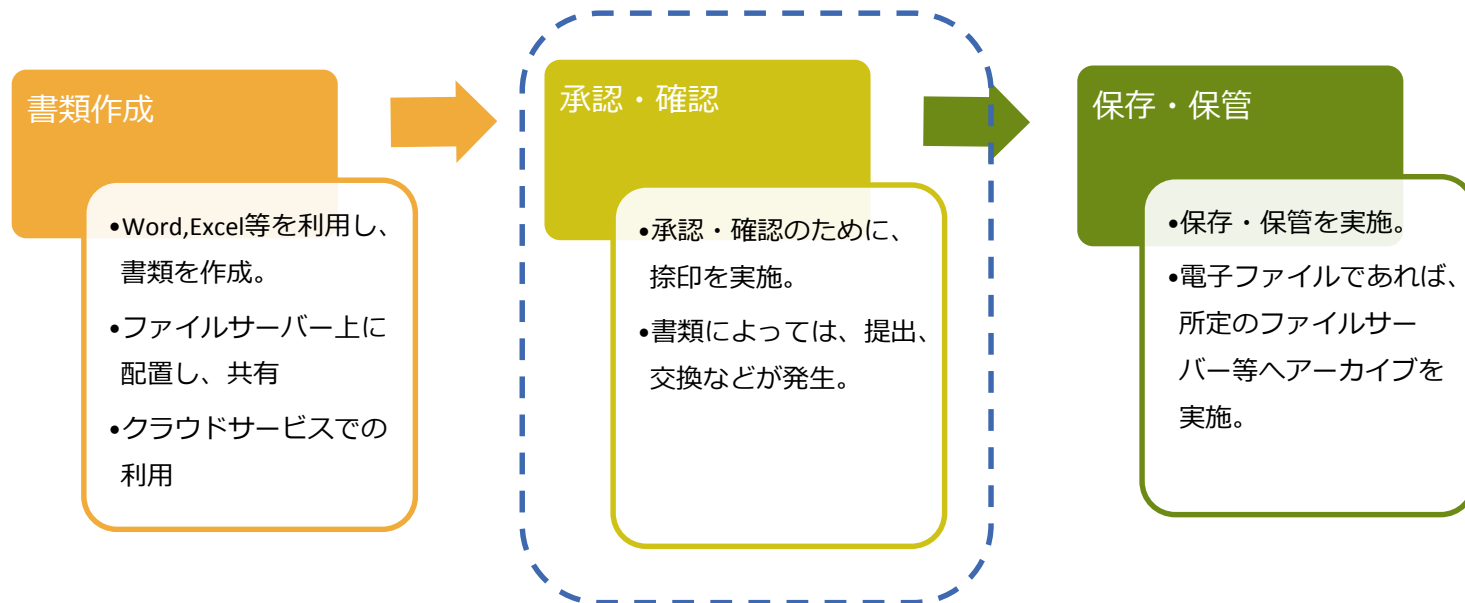
電子文書の確認・承認に

一見アナログな“ハンコ”を

積極的に利用する

Webサービスです。

文書の簡単なライフサイクル



このシーンで、“印鑑”が利用され、紙面になるケースが多い。

“捺印” “印鑑” について

- 印鑑のポイントは、“承認”、“確認”した結果が、対象文書へ残ること。
 - 印鑑は、現実社会の多くのシーンで**意志の顕在化**として利用されています。（民訴法228条4項）

印鑑は現実社会ではとても重要な存在
特に、組織を越えた外部とのやり取りではとても重要

ギャップがあ
るところ

システム部門様にとっては、厄介な存在のようです。
“印鑑の利用をやめたら・・・”

承認・確認の運用

承認・確認の運用整理とBrownieの位置づけを整理します。

	社内	関係会社	協力会社・取引先
データ	<p>基幹システム等 (ID管理/承認データ)</p>	<p>EDIシステム等 (ID管理/承認データ)</p>	
電子ファイル	<p>ワークフロー (ID管理/承認データ)</p>		
	<p>メール (押印書類を電子化し、添付ファイルで送付、最終的には書類を郵送)</p>		
紙・書類	<p>ファックス (押印した書類の送付し、最終的には書類を郵送)</p>		

承認・確認の運用

承認・確認の運用整理とBrownieの位置づけを整理します。

	社内	関係会社	協力会社・取引先
データ	<p>基幹システム等 (ID管理/承認データ)</p>	<p>EDIシステム等 (ID管理/承認データ)</p>	
電子ファイル	<p>ワークフロー (ID管理/承認データ)</p>	<p>Brownie for Stamper (ID管理 / 電子印鑑)</p>	
	<p>メール (押印書類を電子化し、添付ファイルで送付、最終的には書類を郵送)</p>		
紙・書類	<p>ファックス (押印した書類の送付し、最終的には書類を郵送)</p>		

どんな効果があるの？



導入効果 1 (移動時間削減・スピードアップ)



書類・印鑑のある場所へ移動し、捺印が必要です。

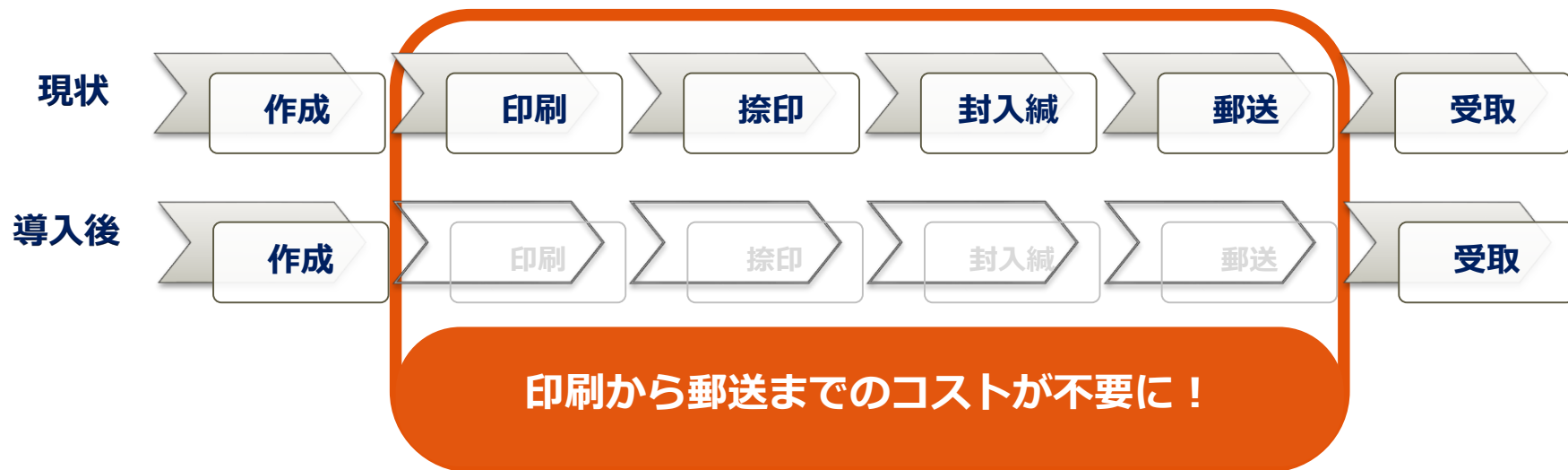
書類が来るか、自分が行くか？

紙文書はひとつなので、**直列**にしか仕事できません。

事務所はもちろん、各端末から出先でも捺印・閲覧・取出可能です。

電子文書の大きな特徴である**一斉同報、共有**を十分に発揮できます。

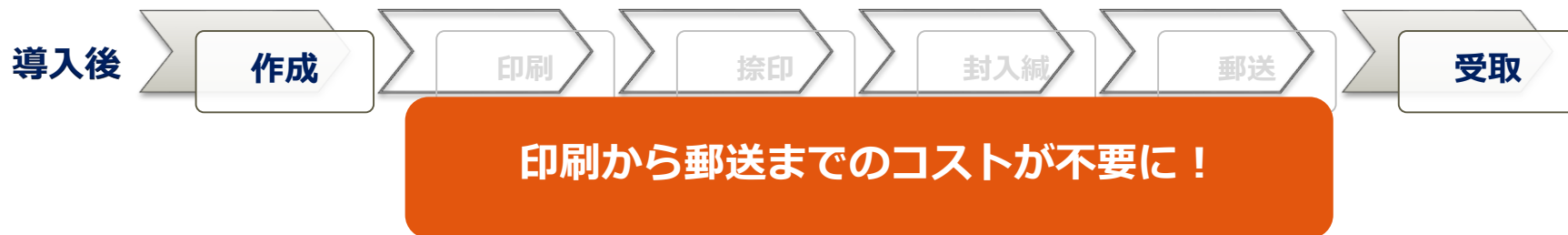
導入効果（郵送コスト削減）



• 郵送コストの削減

- 紙文書のハンドリングでは、必ず発生するコスト（印刷、封入緘、郵送など）を削減することが可能になります。

導入効果（郵送コスト削減）



【他の切り口】

- **印紙税の削減**
 - 電子ファイルは、印紙税が課税されません。（国税庁HPで掲載済）
 - http://www.nta.go.jp/fukuoka/shiraberu/bunshokaito/inshi_sonota/081024/01.htm
- **会社をまたがったご利用の場合、効果がさらに大きくなります。**

効果のまとめ

- **何気ない捺印作業、素朴に困ることの解決**
 - 出張の多い上長。捺印がないので仕事が進まない。
 - 関係会社、協力会社間で、電子データの運用を推進し、効率化したい。全自動のEDIは高価、高リスク。
- **クラウド、インターネット、マルチデバイス**
 - “ビッグデータ”もいいですが、身近なところから
 - 積極的にいつでも、どこでも

目次

1 Brownieとは イントロダクション

2 電子印鑑の法的根拠 よくある質問

3 ユーザ操作による使い方 Brownie for Stamper の利用シーン 1

4 拡張と連携について WebAPIってなに？

5 WebAPIによる拡張と連携について Brownie for Stamper の利用シーン 2

6 利用ポイントと効果 まとめ

電子印鑑のよくある質問

電子印鑑の法的根拠は？とよく聞かれます。

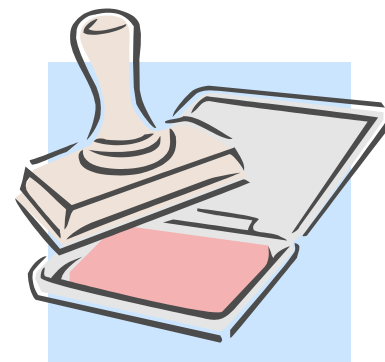
- 電子印鑑自身は、実社会の“認め印”と同じ扱いです。
- 利用シーンに応じ、お互いにルールを定め利用しています。



捺印対象の電子ファイルの種類により取扱いが異なります。

電子印鑑のよくある質問

- **電子印鑑が利用できないケース**
 - 実印（印鑑証明が必要）の押印を求められる文書
 - 登記関係書類、住宅の購入、車の購入など



電子印鑑のよくある質問

- **社内利用**

- 印章規定に準じる必要があります。
電子印鑑の利用を追記すれば問題ありません。
(ルールを定めるのは自社です)

- **対外取引関連書類（受発注など）**

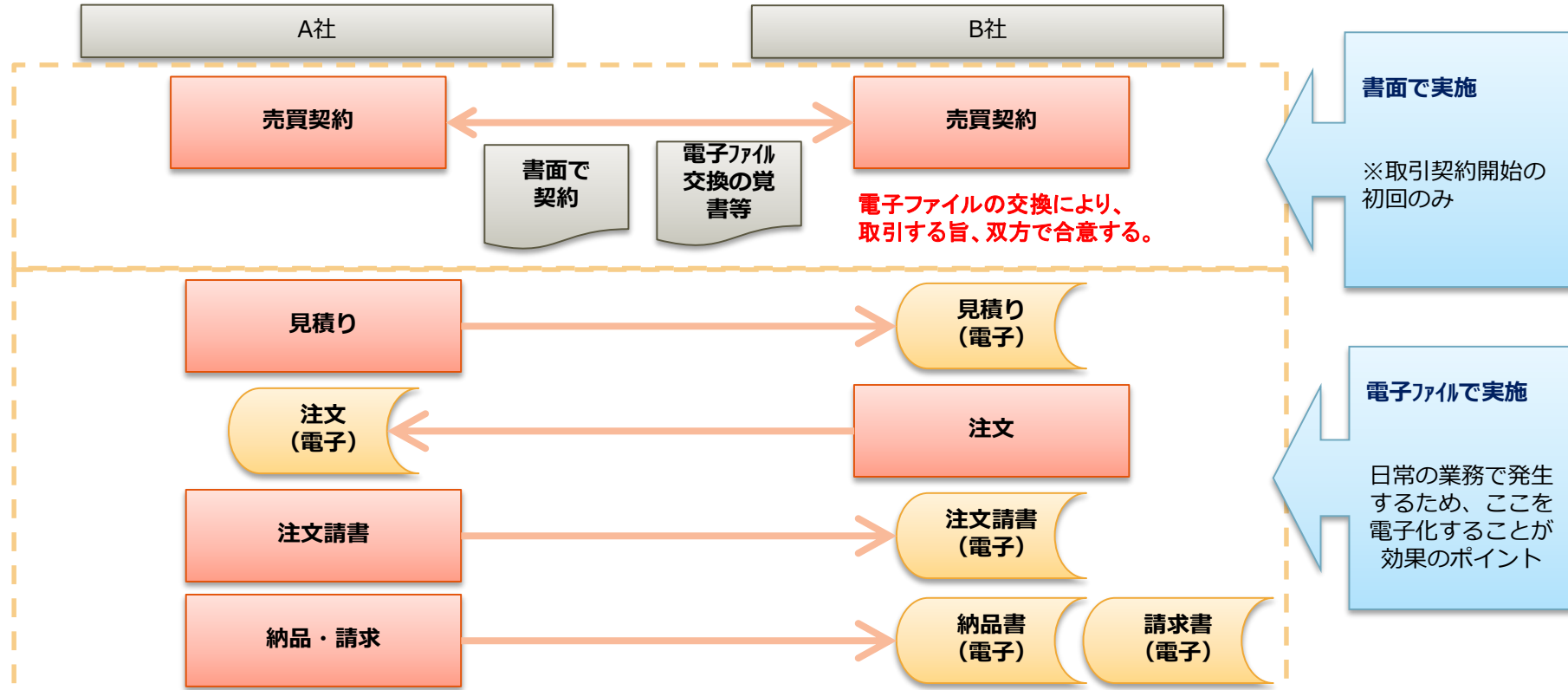
- 電子印鑑を捺印したファイルを印刷し、紙面で提示すれば問題ありません。
- さらに、お互い電子ファイルを用いて取引することを合意すれば、電子ファイルの交換でも問題ありません。

- **対外的な報告書等**

- 朱肉で捺印と明記されている報告書類（特に公官庁向け）以外は、電子印鑑を捺印したファイルを印刷すれば問題ありません。
- さらに、お互い電子ファイルを用いた報告で合意すれば、捺印した電子ファイルの提示で問題ありません。



電子印鑑のよくある質問



電子ファイルでの課題点：電子ファイルに対する改ざん検知（原本の保障） / 相手の意志が明確化するかなんらかの手段が必要。

電子印鑑のよくある質問

みとめ印のルールは、所属組織、相手先と協議した上で決定し、運用しています。

それでも、不明瞭だ！よくわからない！

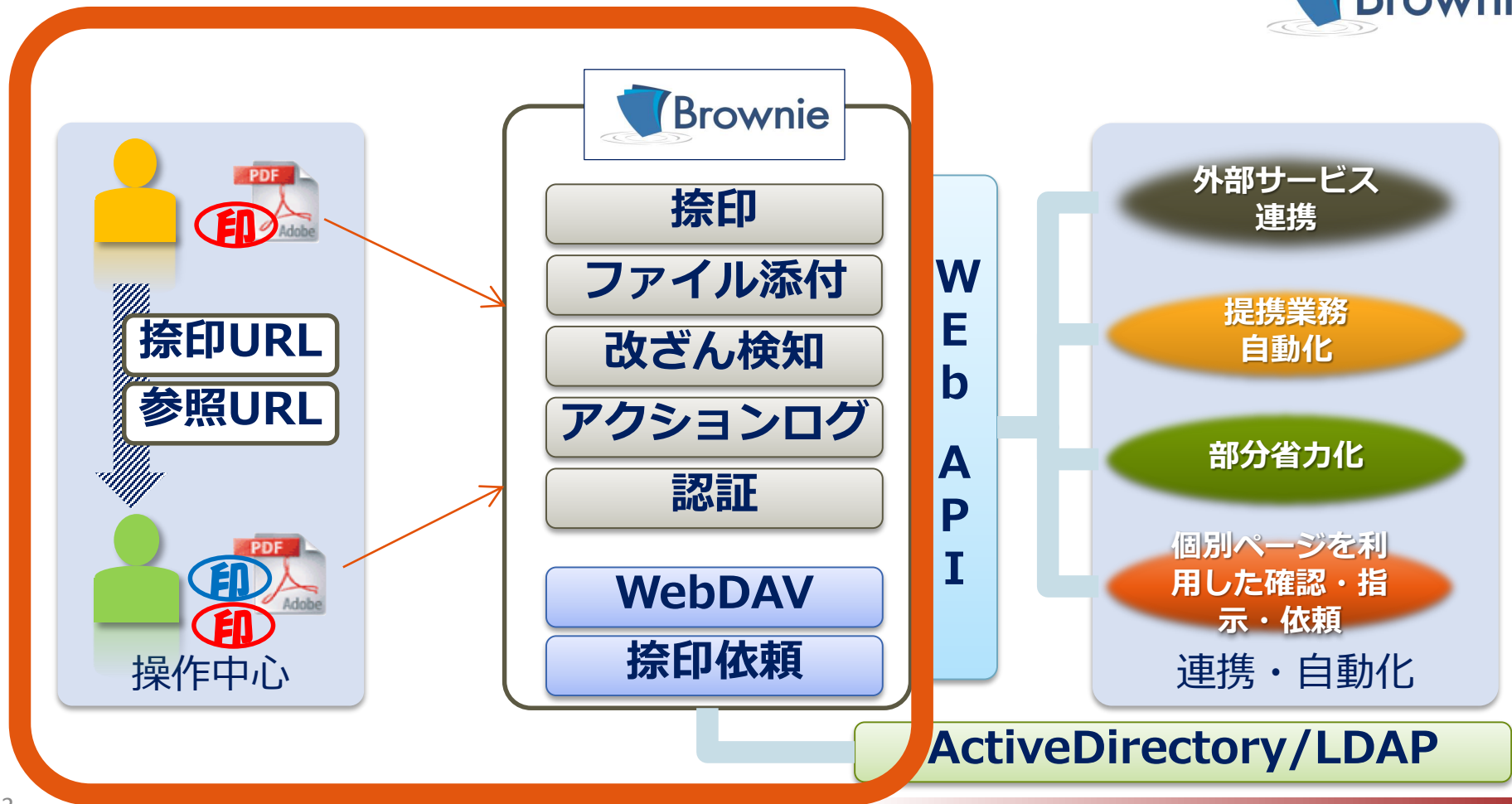
この疑問をお持ちの方へ

「どんな文書への捺印を想定されていますか？」

⇒ 調査の上、ご回答いたします。

目次

- 1 **Brownieとは**
イントロダクション
- 2 **電子印鑑の法的根拠**
よくある質問・素朴な疑問
- 3 **ユーザ操作による使い方**
Brownie for Stamper の利用シーン 1
- 4 **拡張と連携について**
WebAPIってなに？
- 5 **WebAPIによる拡張と連携について**
Brownie for Stamper の利用シーン 2
- 6 **利用ポイントと効果**
まとめ

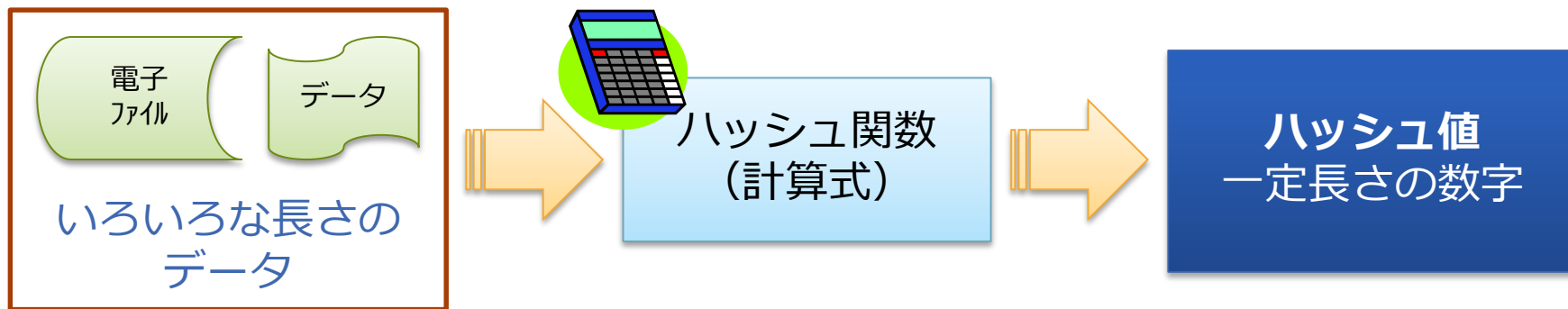


デモンストレーション

- Brownie for Stamper の操作面でのご紹介
 - 登録
 - 捺印
 - 捺印URLの依頼
 - 改ざん検知
 - アクションログの確認

ハッシュについて

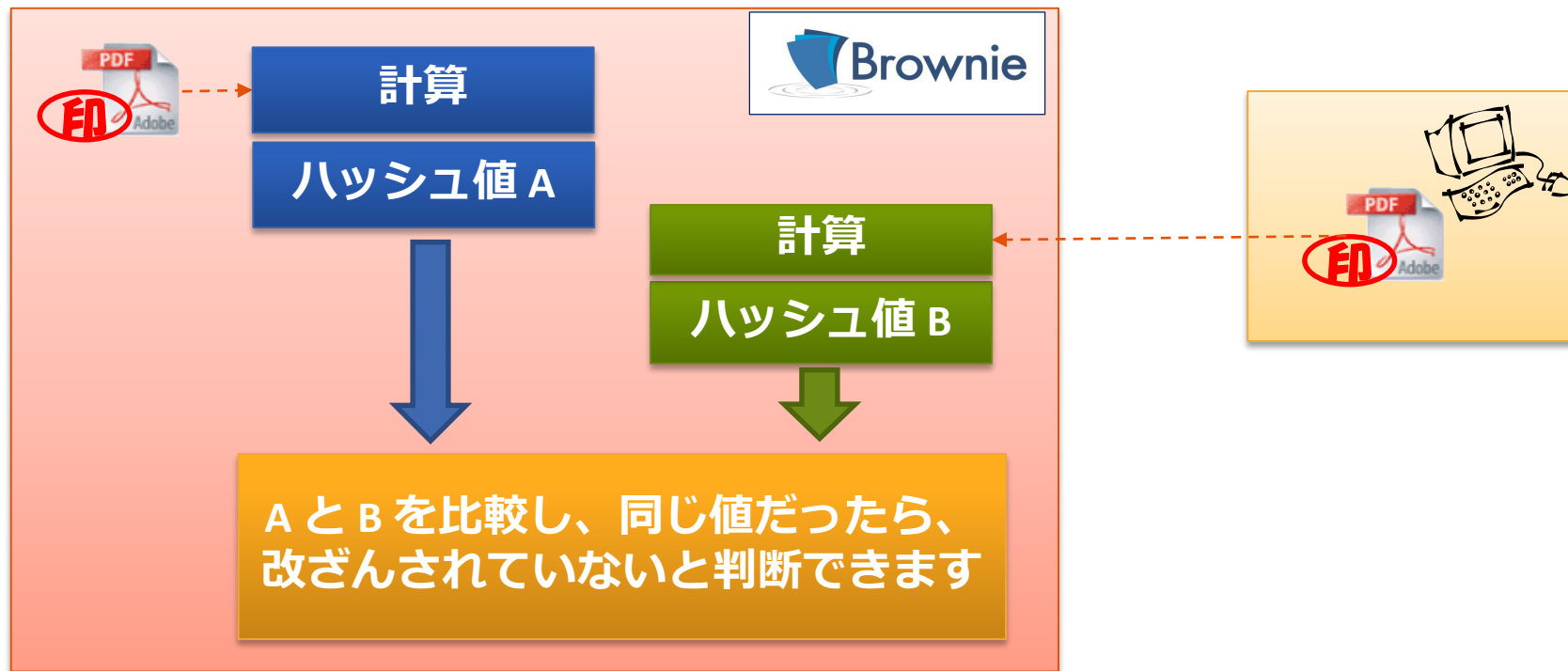
- 聞きなれない言葉と思います。
 - 電子署名、タイムスタンプ、暗号の世界ではお馴染みの技術です



- いろいろな長さのデータから同じ長さの数字が計算されます。
- 元データが 1bit 変わると、まったく異なる値が生成されます。
- ハッシュ値から元データを算出することは、事実上不可能。(一方向関数)

ハッシュについて

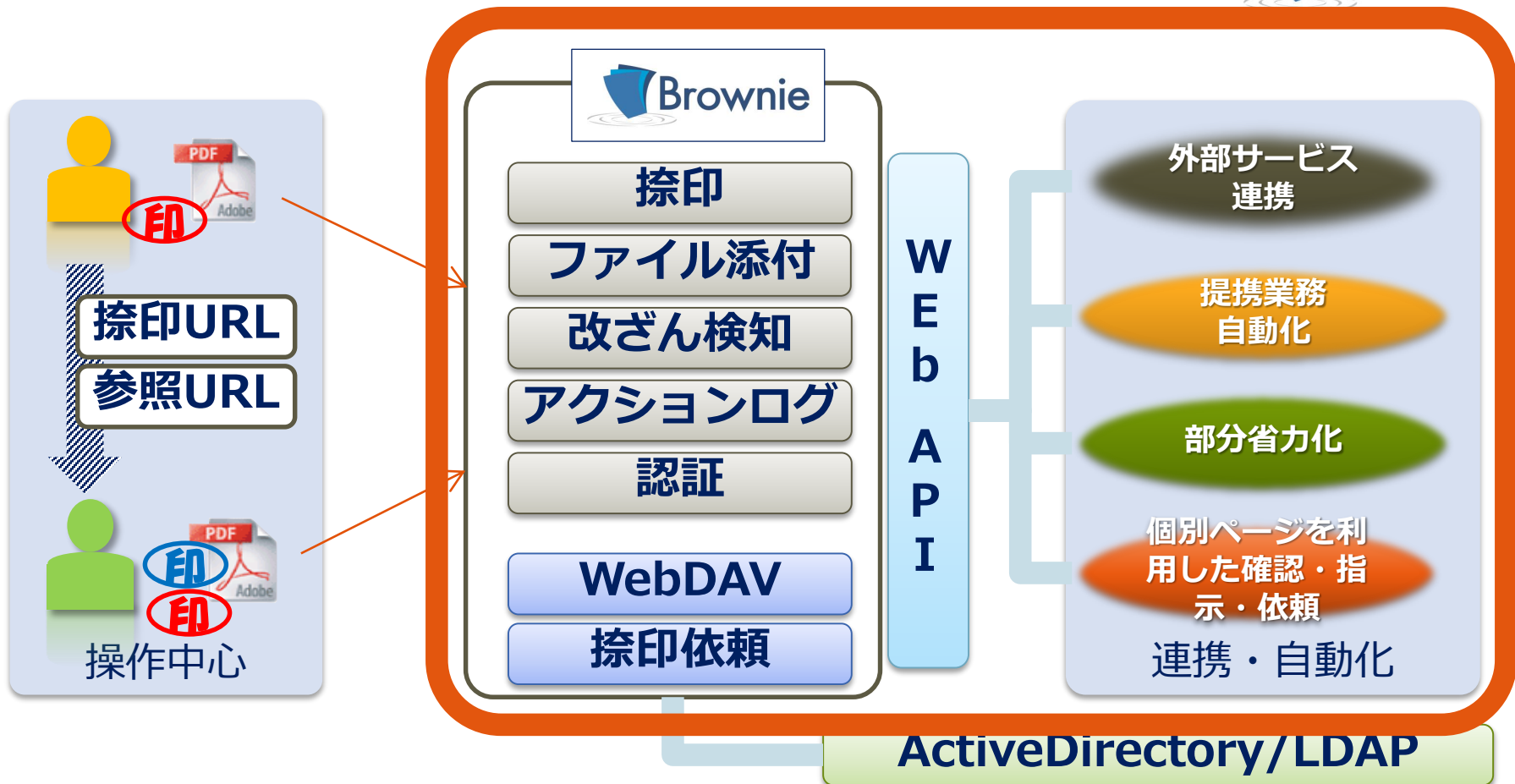
手元のファイルとサーバーのファイルが全く同じかどうか？



時点の日本では、情報セキュリティー政策会議で、**SHA256以上**を利用する指針がでております。

目次

- 1 **Brownieとは**
イントロダクション
- 2 **電子印鑑の法的根拠**
よくある質問・素朴な疑問
- 3 **ユーザ操作による使い方**
Brownie for Stamper の利用シーン 1
- 4 **拡張と連携について**
WebAPIってなに？
- 5 **WebAPIによる拡張と連携について**
Brownie for Stamper の利用シーン 2
- 6 **利用ポイントと効果**
まとめ



そもそも、WebAPIって何？



WebAPIってなに？

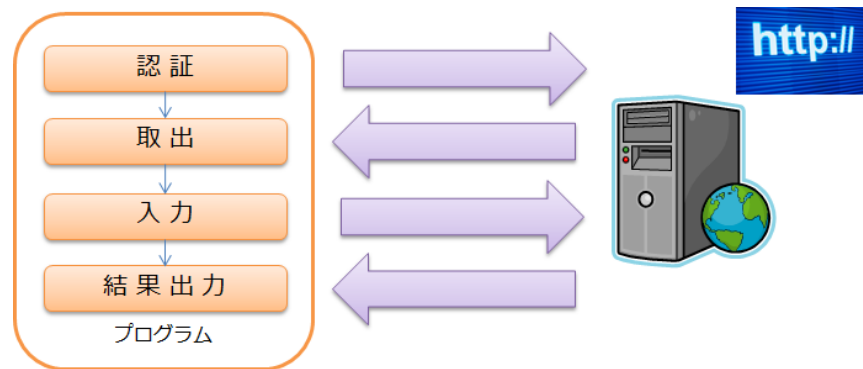
昨今のWebサービスでは、そのほとんどが、WebAPIを標準装備しています。



Webブラウザを利用して、

検索や表示
データ入力
ファイル出力など

画面上で確認をしながら操作しています。



WebAPIのAPIは、**Application Programming Interface** の略。

各個別機能をプログラムを用いて、利用することが可能になります。

※認証、リクエスト方法、認証は各サービスにより異なります。

WebAPIって、 どんないいことがあるの？



ところで、WebAPIってなに？

画面操作では、“提供されたこと”しか出来ません。

WebAPIがないと・・・

自分たちの運用ルールが整理できたとしても、
拡張することも、自動化することもできません。

- ・ 特定業務における部分的作業の省力化
- ・ 定型処理の自動化
- ・ システム/サービス間連携（別システムと連携）

ところで、WebAPIってなに？

WebAPIを利用する視点は、いろいろです。(生産改善手法より)

排除 (E)

- ムダをなくす / ムダなものをなくす
- 不要な作業をやめる

結合 (C)

- 作業をまとめる / 作業をくみあわせる
- 同時に行う

交換 (R)

- 順序を入れ替える
- 他のものに換える / 他のものと取り替える

簡素化 (S)

- 単純化する / 簡単にする
- 数を少なくする

目次

- 1 **Brownieとは**
イントロダクション
- 2 **電子印鑑の法的根拠**
よくある質問・素朴な疑問
- 3 **ユーザ操作による使い方**
Brownie for Stamper の利用シーン 1
- 4 **拡張と連携について**
WebAPIってなに？
- 5 **WebAPIによる拡張と連携について**
Brownie for Stamper の利用シーン 2
- 6 **利用ポイントと効果**
まとめ

デモンストレーション

- WebAPI利用編
 - 登録一覧の取り出し、捺印依頼
 - 捺印位置を予め指定した捺印依頼
 - 任意Webページ配置 (WebDAV)

デモンストレーション

- WebAPIを拡張した大きなポイント
 - **捺印位置・捺印者などを指定した捺印依頼（簡単な操作で捺印）**

[お客様からの声]

- 自由な位置に捺印できるのはよいが、私たちの仕事では、捺印位置は固定なので、いちいち操作するのが面倒。
- スマートフォンでの利用シーンが多いため、小さな画面での操作が難しい。
- **Brownieの認証を利用したWebページを配置可能（WebDAV機能の搭載）**
 - 固定位置に簡単に捺印すると、本文を確認しなくなるかも。。。→ 本文をまとめた任意のWebページを配置、参照
 - Webベースを意識した業務拡張の手段が広がります。



目次

- 1 **Brownieとは**
イントロダクション
- 2 **電子印鑑の法的根拠**
よくある質問・素朴な疑問
- 3 **ユーザ操作による使い方**
Brownie for Stamper の利用シーン 1
- 4 **拡張と連携について**
WebAPIってなに？
- 5 **WebAPIによる拡張と連携について**
Brownie for Stamper の利用シーン 2
- 6 **利用ポイントと効果**
まとめ

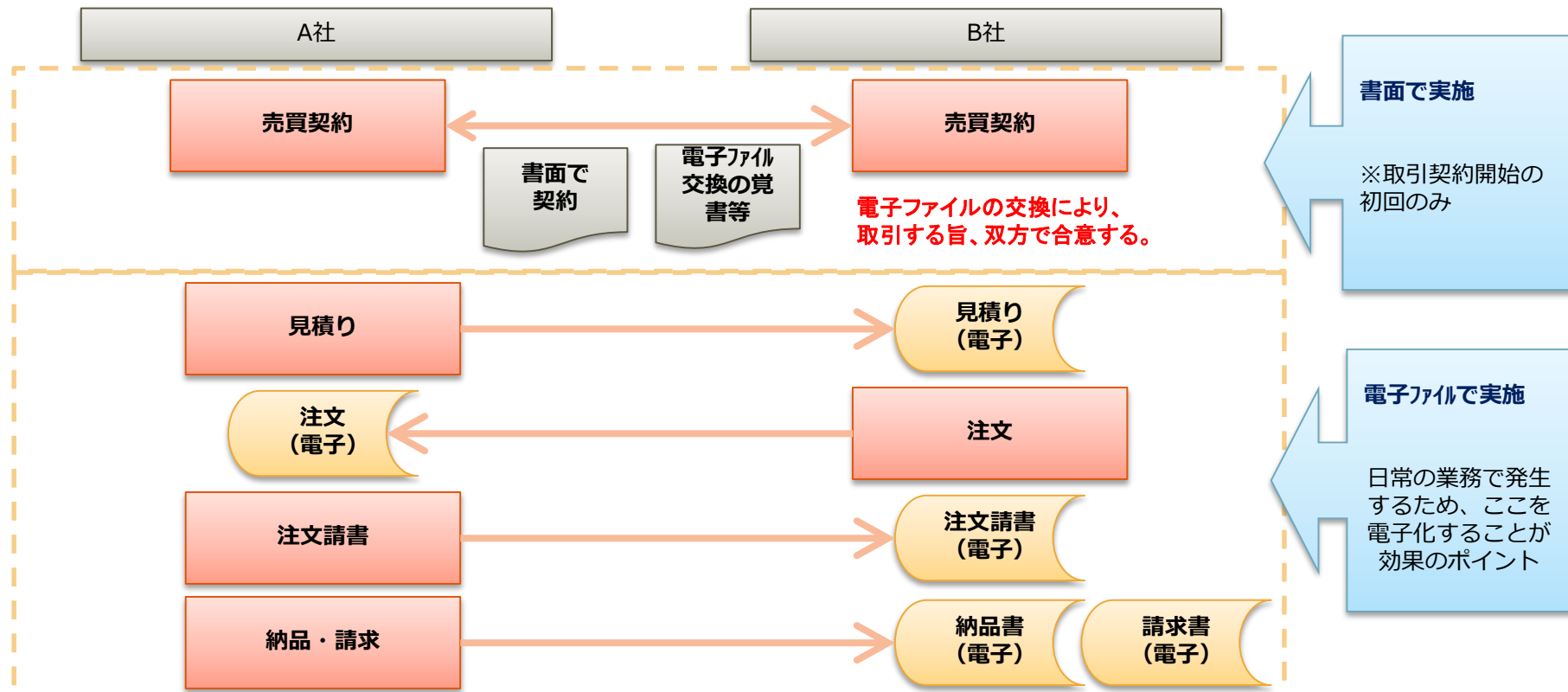
他社との比較

名称	印鑑の シリアル管理	捺印情報 の埋込	操作ログ	原本保証	Web システム	WebAPI による連携
Brownie for Stamper	○	○	○	○	○	○
他社製品 1	○	○	△	△	×	×
他社製品 2	×	×	×	×	×	×
無償ツール	×	×	×	×	×	×

※捺印情報の埋込：印面（画像）を貼るだけでなく、対象文書にも、捺印情報を埋め込んでいるか？

※原本保証：ハッシュ値等を利用した技術的な方法で、捺印後、改ざんされたことがないと保障できるか？

取引業務の合理化



電子ファイルでの課題点：電子ファイルに対する改ざん検知（原本の保障） / 相手の意志が明確化するかなんらかの手段が必要。

いつでもどこでも！

■使い方はいろいろ（作業報告、テレワーク・承認依頼など）



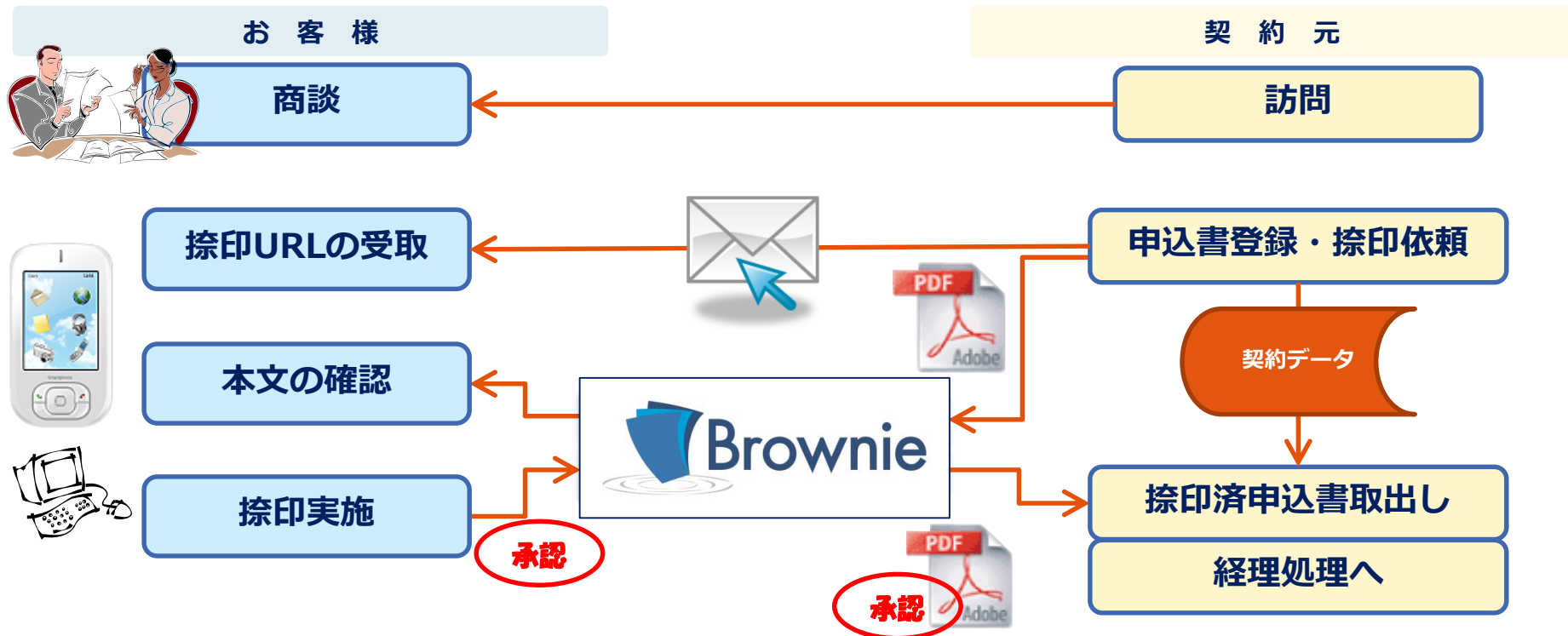
作業確認のシーン

■ 派遣担当者が、派遣先の責任者へ確認・捺印を実施する



申込手続きのシーン

■ 申込手続きのスピードアップ、電子化による経理作業の負荷軽減



最後に一言です。

文書の電子化はいざ進めるとなると.....

そこで、以下のポイントに取り組みしてはいかがでしょうか？

- **できるところから**

- ✓ 取組可能な対象の文書や業務を絞る

- **簡単なところから**

- ✓ フォルダ名、ファイル名のルールづけ

- **小さな組織から**

- ✓ 小さな組織で実行し、短い期間で効果を体感

最後まで、ご覧いただきありがとうございました。

さらに詳しい御説明が必要な方、
素朴な疑問点などお持ちの方、
遠慮なく、担当までご連絡ください。

紹介HP <http://www.bm-c.jp/brownie>

お問合せ 竹林まで (stakebayashi@bm-c.jp)